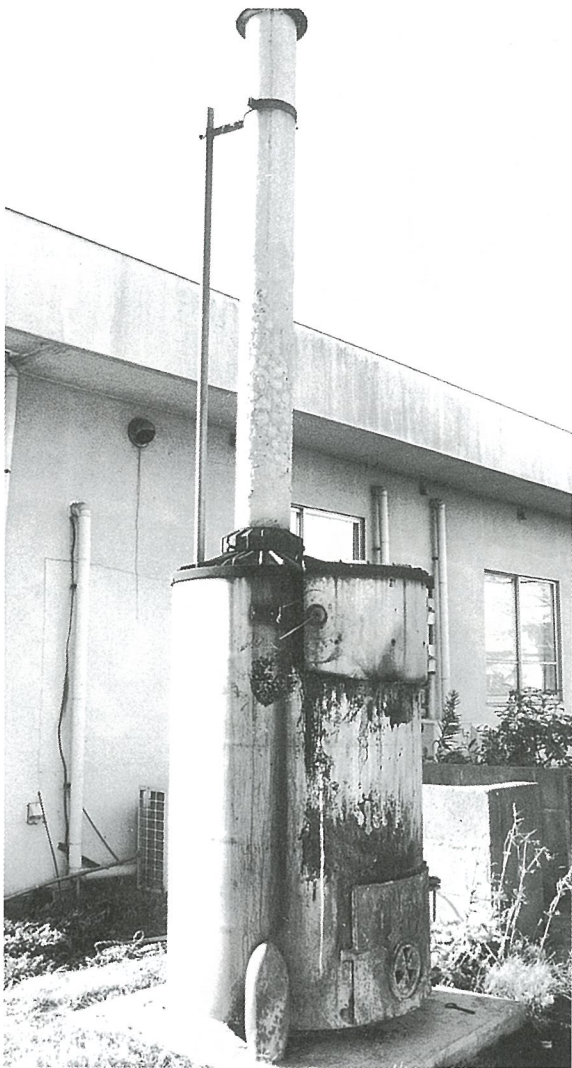


# 家庭用焼却炉を考える

## ◆一人ひとりのモラルが大切◆

最近、家庭用焼却炉に関する苦情が増えています。私たちの快適な生活環境を築くには、一人ひとりがモラルを守っていくことです。

では、ゴミを焼却することで発生すると言われるダイオキシンのようなもので、法律によってどのように規制されているか、また、家庭用焼却炉で家庭ごみを焼却していてもいいのか、みなさんといっしょに考えてみたいと思います。



### 「ダイオキシン」って何？

ダイオキシンとは、「ポリ塩化ジベンゾフラン」と「ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン」の混合物で、モノの燃焼によって発生する有害な有機塩素化合物です。世界保健機構（WHO）

でも、人に対して発がん性があると発表しています。わが国のダイオキシン総排出量は、約8〜9割がごみ（廃棄物）焼却施設からのものといわれていることから、その排出量を少なくしていくことが急がれています。このため、国では平成9年に法律を改正し規制を強化しました。